

産業構造審議会商務流通情報分科会伝統的工芸品指定小委員会（第2回）
議事要旨

日時：令和7年9月8日（月） 14：00～16：00

場所：経済産業省本館17階第1特別会議室、第4共用会議室

出席者：

<委員長>

山崎 剛 金沢美術工芸大学 教授

<委員>

河井 隆徳 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 常務理事

近藤 都代子 元 文化庁文化財部伝統文化課主任文化財調査官

富川 匡子 株式会社エミュ 代表取締役社長

原口 隆則 株式会社読売新聞東京本社 執行役員社長室長

御手洗 瑞子 株式会社気仙沼ニッティング 代表取締役

<有識者>

千葉 真由美 茨城大学教育学部 教授

<申出関係者等>

東京印章協同組合

<経済産業省・事務局>

江澤 正名 商務・サービス政策統括調整官

山口 徳彦 商務・サービスグループ文化創造産業課伝統的工芸品産業室 室長 外

議題

1. 伝統的工芸品（東京手彫り印章）の新規指定について

議事概要

1. 伝統的工芸品（東京手彫り印章）の新規指定について

- 東京手彫り印章の技術・技法の特徴や、確立した年代の証明等について、伝産法の要件ごとに有識者から説明。
- 東京手彫り印章の原材料の状況、後継者育成、従事者数・販路開拓の状況、等について質疑応答。

2. 技術・技法等について

- 東京手彫り印章の歴史的資料、製品等の確認、技術・技法について実演による確認。
- 技術の習得期間やその間の職人の状況、職人の育成のための講習会内容や頻度、製作の道具、製品の傾向、需要開拓等について、確認。

3. 新規指定に係る審議

- 職人の確保策、産地の動向、今後の市場開拓の方向性、製品の差別化等を含め、審議。
- 委員長が「東京手彫り印章」を伝統的工芸品に指定する旨、商務流通情報分科会に意見具申することを各委員に諮ったところ、了承された。

問い合わせ先

経済産業省商務・サービスグループ文化創造産業課伝統的工芸品産業室
電話：03-3501-1511（内線：3651）